平成28年度 鹿児島純心女子短期大学 「かごしま学」公開講義・文化講演会

世界文化遺產

(申込不要)

「明治日本の産業革命遺産」

~次世代への継承に向けて~

《講演概要》

昨夏のユネスコ世界遺産委員会で世界文化 遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産」 はどういったところが評価されたのでしょう か。幕末の名君、第11代薩摩藩主島津斉彬 によって起こされた集成館事業はどうして日 本の産業革命の先駆けとなったのでしょうか。 その偉大な業績はどういったところでしょうか。10年にも及ぶ世界文化遺産登録に至るまでの経緯や、鹿児島の構成資産の素晴らしさを皆様に是非知っていただきたいと思います。



《講師プロフィール》田中完(たなか かん)

鹿児島県企画部世界文化遺産総括監

1984年4月、鹿児島県庁に入庁。「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産 登録を目指すきっかけとなったシンポジウムが鹿児島県で2005年7月に開催され、翌2006年度から登録に向けた取組に関わり、今年度で通算9年目。 2013年度から世界文化遺産課長、2015年度から世界文化遺産総括監に着任。 昨年7月に悲願の世界文化遺産登録にたどり着くことができた今、日本の近代 化の先駆けとなった鹿児島を県内外に向けてアピールしていきたいと語る。

日時:平成28年6月30日(木)14:50~16:20

会場: 鹿児島純心女子短期大学大講義室 27号館6 F

主催: 鹿児島純心女子短期大学 江角学びの交流センター・地域人間科学研究所

【問合わせ先】 〒890-8525 鹿児島市唐湊4丁目22番1号 TEL: 099-253-2677 鹿児島純心女子短期大学 江角学びの交流センター (江角は本学創立者Sr.江角ヤスにちなんで名付けられました。)



〈交通アクセス〉